

浪っ子



令和6年3月1日 第81号

松浪小学校区青少年育成推進協議会
会長 櫻井 武一



潮風薫る海辺の街から

茅ヶ崎市立浜須賀中学校 校長 一星 光利

早いもので浜須賀中学校に校長として着任して三年がたちます。四年間のブランクはありました、平成二十年度より平成二十八年度までの九年間、浜須賀中学校に勤務しておりました。この仕事に就いて三十八年を終えるところですが、教員人生のほぼ三分の一は浜須賀中学校で勤務したことになります。振り返れば様々なことを思い出します。

東日本大震災のときには教職員の研修会があり、放課後になっていました。保護者の方に引き取り下校をお願いしました。まだ、メールでの配信は行われていなかった時代の話です。校舎の四階から、岸に帰つてくることができずに待機している漁船がたくさん見えました。海の近くの怖さも思い知らされた出来事でした。しかし、潮風が薫る海辺には言葉では言い尽くせない良さがあります。

正月に行われる箱根駅伝の往路では、国道一号線からバイパスを経由してランナーが初めて海岸沿いに出る場所が「浜須賀」の交差点です。コースの中で大きな岐路となるポイントです。学生時代の友人に自分の勤務先を説明する際にとても役立ちます。サイクリングコースをランニングする際は、サザンCのモニュメントあたりから「浜須賀」の交差点を目標にするとちょうどよい距離となります。江ノ島や鳥帽子岩がある借景は抜群のロケーションです。歩いて散歩しても、自転車でサイクリングをしても、最高の気分になります。

この海辺の街からは三度も宇宙を経験した宇宙飛行士の野口聰一さんが育ったことは有名です。最近では、BE:FIRSTのSOTAさん始め、女子三千m障害で二度世界陸上に出場した選手、オーストリアのワインに留学中のクラシックギタリスト等、各界で活躍する卒業生がたくさんいます。この潮風が薫る海辺の街から、さらに多くのグローバルな人材が育っていくことを心から願っています。



茅ヶ崎市立松浪中学校 教頭 中川 美幸

令和5年4月1日付けで着任いたしました中川美幸と申します。日頃より青推協をはじめ、地域・保護者の皆様には本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。4年間にわたり、ご活躍された譜久山文野前教頭先生の後任としての職務は、私には重いものではありますが、伝統と実績の豊富な松浪中学校で勤務させていただけることを大変光栄に感じております。温かく協力的な地域・保護者の皆様との出会いにも感謝です。

今年度は様々な学校行事や地域行事が、コロナ禍以前のように開催されています。中学生たちもボランティアとして各行事に参加させていただき、温かな人と人との触れ合いの中ですくすくと育っています。いつの日か地域に対してご恩返しをしてくれることと期待しております。今後ともご協力よろしくお願ひいたします。

青推協ってなに?

松浪小学校区青少年育成推進協議会（青推協）は、地域の人と学校が協力して子どもたちの健やかな成長を見守り、応援する団体です。

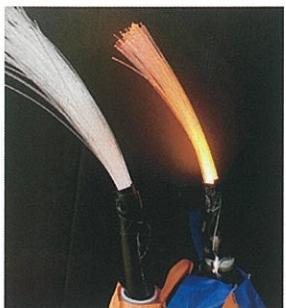
令和5年度 青推協の活動報告

1. おもしろいいっぱい遊び空間

小和田公民館と青推協の共催事業で、年3回開催しています。松浪中学校、浜須賀中学校のボランティアの生徒や地域の大人と工作や卓球、将棋などで遊びイベントです。

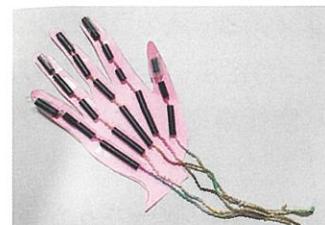
5月20日（土）の工作

「びっくりキャンディーボックス」



9月30日（土）の工作

「手作りペン」



3. 研修会 11月1日（水）

「小・中学生を取り巻く危険～知ることが子どもを守る鍵になる～」

毎年1回青推協の理事会で行われる勉強会です。

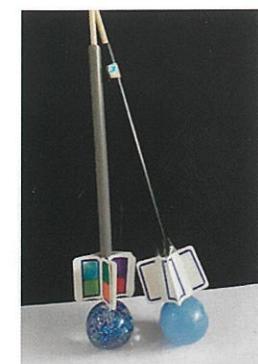
今年は松浪中学校の大林先生をお迎えして研修を行いました。現在小学校6年生の約64%、中学校2、3年生では約84%の子どもがスマートフォンまたはキッズ携帯を所持しているそうです。SNS（ソーシャルネットワークサービス）はX（旧Twitter）、Facebook、Instagramに限らず、TikTok、スレッズなど目新しいサービスが次々に登場します。例えば子どもが何気なくXに#(ハッシュタグ)で「気が乗らない」とつぶやくと、見知らぬ人からDM（ダイレクトメール）が届き、気分が上がるからと薬物を勧められたという事例があったそうです。大人がかわいいものを使って小・中学生になりすまして近づいてくることもあります。このような時代にどうすれば子どもを守れるのでしょうか。まずは今子どもたちのまわりにどんな危険があるのかを知ることです。そして、ネットリテラシー（インターネットの情報や事象を正しく理解し、それを適切に判断、運用できる能力）をしっかりと教えること、個人情報が特定されないように注意させること、何より子どものSNSをしっかりと管理し監督できるルール作りと問題が起ったときに隠さずに話ができる関係でいることが重要であるということでした。



1月27日（土）の工作

「スーパー・ボールロケット」

「デコレーションランプ」



2. 子ども大会

7月1日（土）

小学生に様々な体験や異年齢交流の場を提供する青推協主催事業です。今年は「昭和にもどって遊んじゃおう」というタイトルで親の年代にはちょっと懐かしい遊びを体験しました。当日は松浪中学校、浜須賀中学校のボランティアの生徒が準備・運営に参加して、小学生を目標に楽しめてくれました。ご協力いただいた地域のみなさまありがとうございました。



4. 子育て支援講座

11月15日（水）

小和田公民館主催、松浪小学校PTAと青推協が共催で開催しました。

おうちごはん専門家の愛川真白先生をお迎えして、朝ごはんとお弁当の作り方についてお話を伺いました。男女別のお弁当の作り方や下ごしらえのコツなど、実際に3人のお子さんを育てている先生の等身大のお話に参加者は熱心に耳を傾けていました。



松浪地区福祉ふれあいまつり協力

10月15日（日）

例年焼きそばを焼いて販売していましたが、今年は諸事情のためパン屋さんからおいしいパンを仕入れて販売しました。とても寒い日でしたが、あっという間に売りきることができました。

松浪コミセンまつり協力

10月29日（日）

えんにちでヨーヨー釣りのブースを担当しました。



松浪地区防災フェア 11月26日（日）

400人分の炊き出し（カレーすいとん）のお手伝いをしました。

小和田公民館主催のちびっ子広場

12月19日（火）

ちびっこクリスマス会でパネルシアターを見てもらいました。かわいらしい反応に癒やされました。

協力事業

松浪地区盆踊り模擬店協力

8月5日（土）

光るおもちゃの販売のお手伝いをしました。

茅ヶ崎市主催オリジナル

「自転車止まれ」ステッカー大作戦
～松浪小学校の巻 11月8日（水）

松浪小学校4年生がデザインした自転車止まれステッカーを道路に設置する日に、各班に分かれた子どもたちに同行しました。



子どもたちが気づいた危険箇所です。
安全確認を忘れずに！

年度内の活動予定

小和田公民館まつり

3月2日（土）

松浪中学校地域

ふれあい講座

3月16日（土）

バルーンアートで参加しています。写真は昨年度の作品です。今年はどんな作品が生まれるでしょうか。毎回生徒の自由な発想にこちらが楽しませてもらっています。



青少年指導員の活動報告

1. 青少年指導員まつり 11月3日（金）

今年は梅田にある青少年会館を全館貸し切って開催しました。松浪学区は回しを担当しました。

なかなかうまく回らない子どもはちょっと悔しそうでしたが楽しく体験してもらいました。

2. 愛のパトロール 11月8日（水）

青少年指導員独自のパトロールです。今回は不審者情報を元に学区内の発生場所と公園を中心にパトロールしました。4時30分の放送の音とともに帰宅する子どもを確認できました。

3. 青少年健全育成ポスター展示

青少年の健全育成や社会環境向上の啓発のため、毎年市内の公立中学校にポスターの作成を依頼し、市役所や商業施設、青少年指導員まつりなどに展示をしています。

今年度の松浪中学校、浜須賀中学校の美術部のみなさんの作品をご紹介します。



浜須賀中学校「画面の世界にどらわれて周りにある世界忘れない?」

櫻井会長 退任のご挨拶

長きにわたり、青少年育成にご尽力された櫻井会長、たいへんおつかれさまでした。



青少年育成とのかかわり

松浪小学校青少年育成協議会 会長 櫻井 武一

自分の生涯を振り返って見ると、松林中学校で野球部に入っているとき近所に住んでいた石山昭夫さんが野球の指導に来てくださいました。石山さんは市内で最初に三ヶ丘スポーツ少年団を創立し、市・県・日本スポーツ少年団の指導者協議会の委員長に携われた方です。

私は昭和60年から松浪スポーツ少年団指導者となり、平成元年から令和元年まで松浪スポ少代表を務めました。石山さんに誘われ市指導協の委員長・県指導協副委員長となり神奈川県スポ少常任委員を令和4年度まで続けていました。

並行して松浪小学区青少年育成推進連絡協議会の副会長に平成13年からなり、平成18年から高橋恒昭会長から引継ぎ現在まで18年間わたり会長に携わってきました。

振り返って見ると39年間、子ども達に関係することに携われて来られたことに感謝致します。

青推協の事業及び行事は、定例理事会（8月を除く毎月）・市からの委託事業（子ども大会等）・協力事業（公民館・まちから協議会・学校等）・独自事業（研修会・ミカン狩り等）を毎年計画し実施しています。

これらの事業や行事を行うには中学生や地域の方のボランティア協力が必要であり、いつも大変お世話になっております。

松浪小学校・松浪中学校・浜須賀中学校の生徒・先生並びに地域の皆様のご理解ご協力があったからと心より感謝申し上げます。

これからも地域の青少年が安心・安全に暮らせる街になるよう青少年の健全育成に協力していきたいと思います。有り難うございました。